

株主通信

2021年7月1日 ～ 2022年6月30日

www.medius.co.jp

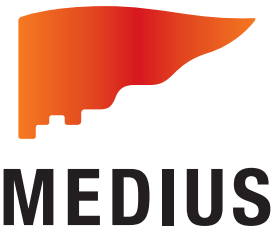
MEDIUS VISION



医療環境の
明日を。

Hope for a new day

多様な人財の活躍と組織力により
サステナブルな地域医療の
実現に貢献します。



長引くCOVID-19パンデミックにより、医療現場は今なお未曾有の非常事態のさなかにあります。医療サービス体制が大きく変容する中、我々は「医療を止めない」という使命を様々な形で果たしております。

一昨年に続き、COVID-19関連商品を中心とした医療機器・材料全般の需要が高まっており、当社グループでもPCR検査をはじめとした臨床検査機器等の取り扱いや、世界的な需給バランスの乱れにより価格が乱高下するPPE（個人用防護具：Personal Protective Equipment）製品の安定供給に努めてまいりました。何より医療現場を支援する従業員の臨機応変な対応が奏功し、第12期に続き期初計画を大きく上回る業績となりました。

2025年を目標とした国の医療構造改革はここ2年COVID-19対策の影に隠れておりますが、ポストコロナ時代に向けて病院・病棟の機能分化や病床数の集中・縮小などの再編は今後さらに加速するものと思われます。我々は医療従事者のニーズに寄り添いながら、地域医療への貢献をより持続可能なものとするため、「医療機器ディーラーの圧倒的なナンバーワンを目指す」基本方針をより力強く推し進めてまいります。

重点課題の一つは、『人財』を尊重する組織制度の構築です。多様化する社会の中で、在宅勤務や副業・

兼業、高齢者雇用などの新しい働き方が広まりを見せております。当社グループは、従業員個人の自己実現を尊重するとともに、ライフステージに寄り添い、子育てや介護をしながら社会や会社に貢献できるよう、柔軟な就業環境を築いて参りたいと考えます。また健康経営に向けた取り組みやDX活用による創造的業務の充実も進め、ここで働き続けたいと思える企業文化の醸成を図り、人的資本強化を進めます。

営業面においては、ソリューションビジネスのオーダーメイド化を進めます。豊富な専門知識と提案力で個々の医療機関が求める商品・サービスを提供できるのが我々ディーラーの強みと捉え、人財を育てる環境の整備により、それぞれの医療機関に最適なソリューションの提案に努めます。これによりサービス提案力ナンバーワンを目指してまいります。

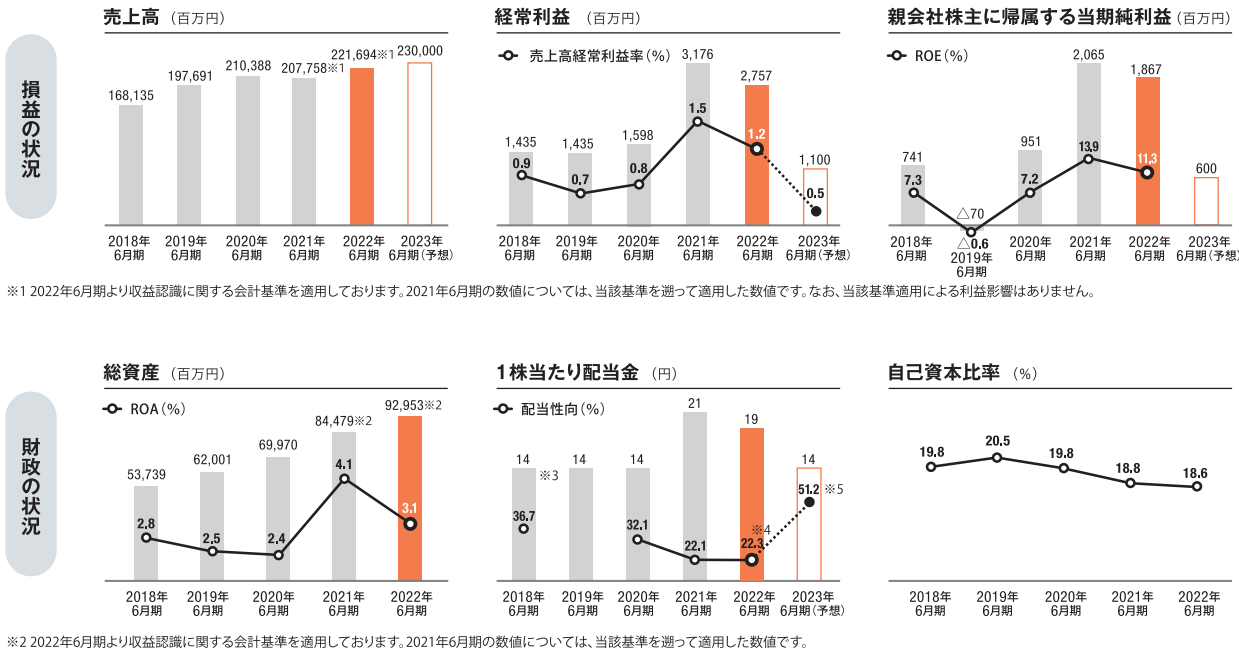
一方、プライム市場への移行を機に、コーポレートガバナンスやコンプライアンス、財務体質など経営基盤の確立をよりいっそう強化してまいります。

サステナブルな企業であり続けるためには、継続的成長のスキームを属人的でない形で構築すること、多様な人財が力を発揮できる環境整備と育成が重要と考えます。複雑化する市場環境の中、着実な成長を実現し、今後も皆さまにご支持いただける企業価値を追求してまいります。

メディアスホールディングス株式会社
代表取締役社長

池谷 保彦

財務情報



2022年6月期の1株当たり
配当金は19.0円となりました

親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 配当金	配当性向
1,867 百万円	19.0円 ^{※3}	22.3%

※3 当社は2018年4月1日付をもって1株につき3株の割合で株式分割をしております。なお、1株当たり配当金は当該株式分割による影響を考慮しております。

※4 当社は2021年9月10日付をもって事後交付による株式報酬として135,380株の新株式発行をしております。

※5 2023年6月期の配当については、減益が見込まれる時期と重なり、一時的に配当が下がる予想となりますが、安定配当の観点から前期の期初目標値を踏襲し、14円(51.2%)を還元させていただく計画です。

グループ会社紹介

協和医科器械株式会社は、2022年9月13日付で前任の代表取締役社長 柴田英治が任期満了に伴い退任し、新たな経営体制のもとスタートしました。



新社長メッセージ

人財育成と物流DXに注力し 最高・最新・最適なサービスの提供に努めます

COVID-19により社会全体が不可逆的に変貌を遂げている現在、当社においてはあらゆる変化に対応できる総合力の底上げが課題と捉えております。なかでも重視するのは人財育成と物流DXです。パンデミックという前例のない事態において、自ら考えて行動できる社員を育成することで営業力を強化し、適時適切に必要なものをお届けできる物流体制を整備することで、地域医療機関との更なる信頼関係の構築と成長力の維持向上に努めてまいります。

当社の強みは、社員の笑顔です。社である「何人にも笑顔をもって協力を」を体現し、笑顔を大切にすることは自然と受け継がれてきた企業文化であり、それがひいては医療従事者の皆さまや地域の皆さまの笑顔に繋がるものと信じています。そして、徹底した現場主義で「医療を止めない」という使命に誠実公正に取り組む社員こそが当社の強みであると自負しております。これら諸先輩が築き上げた『協和イズム』を継承し、最高・最新・最適なサービスの提供に努めることで地域医療への貢献を続け、顧客満足度・社員満足度ともに圧倒的な地域ナンバーワン企業を目指してまいります。



協和医科器械株式会社
代表取締役社長 住吉 進也

内視鏡に強みを持つ 佐野器械がグループイン

2021年10月には京都府と滋賀県を営業エリアとする佐野器械株式会社をグループ企業に迎えています。佐野器械は内視鏡分野の製品販売に精通しており、半世紀にわたり地域で信頼関係を築き、確かな事業基盤を持った医療機器ディーラーです。その専門性を活かしながら、販売エリアの更なる拡大および経営基盤の強化につなげていきます。



佐野器械株式会社

所在地 京都府京都市南区上鳥羽奈須野町128番
代表者 代表取締役社長 佐野康彦
資本金 12,000千円
設立 1973年5月
事業内容 医療機器の販売及び修理

太田ディストリビューションセンター【MADRE】稼働

首都圏を含む関東エリアにおける更なる物流サービスの向上と機能強化を企図し、2022年5月、群馬県太田市の新物流拠点「太田ディストリビューションセンター MADRE」が稼働を開始しました。従来の2倍の収容能力を持つ場内に自動倉庫設備を導入し、作業の効率化と労働負荷の低減を実現しています。また、LED照明設備や太陽光発電設備の導入により環境負荷の低減も図るなど、人と環境に配慮した物流施設を目指しています。

太田ディストリビューションセンター【MADRE】
 ・敷地面積46,079㎡(13,940坪)
 ・延床面積31,306㎡(9,500坪)
 ・鉄骨造地上2階建
 ・約10,000品目保管



出張型の「メディメッセージゼミ」開催

地域の皆さまに医療の世界に触れていただく体験イベント「メディメッセージ」がコロナ禍で開催困難となったため、新たな試みとして出張型の「メディメッセージゼミ」を開催しました。静岡市内の中学校で医療技術体験や現役医師のトークライブを実施し、中学生の興味を喚起する好機となりました。



2021年11月、静岡北中学校で開催

健康経営の取り組み

栗原医療器械店は昨年に続き、経済産業省と日本健康会議による「健康経営優良法人2022(大規模法人)」に認定されました。一方、協和医科器械は健康保険組合連合会東京連合会が認定する「健康優良企業(STEP1銀)」を受け、現在、安全衛生への取り組みが評価の対象基準となるSTEP2に挑戦しています。本年、メディアスホールディングスも「健康優良企業(STEP1銀)」の認定を受けました。

栗原医療器械店
 <健康経営優良法人2022>



メディアスホールディングス・
 栗原医療器械店・協和医科器械
 <健康優良企業>



メディアスホールディングス本社移転

交通アクセス至便な日比谷の中心に 新オフィスをオープンしました

入居するオフィスビルの建て替えに伴い、2021年12月、本社を日比谷駅至近の千代田区有楽町に移転しました。

■新オフィス所在地：
 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号
 東宝日比谷ビル13階
 TEL.03-6811-2958(代表)

■交通アクセス：
 JR山手線「有楽町駅」徒歩5分
 東京メトロ日比谷線・千代田線「日比谷駅」徒歩2分
 東京メトロ銀座線・丸ノ内線「銀座駅」徒歩5分
 東京メトロ有楽町線「有楽町駅」徒歩6分
 都営地下鉄三田線「日比谷駅」徒歩6分



東証プライム市場へ移行

プライム市場のコンセプトに則り さらなる企業価値向上を目指します

東京証券取引所(東証)の市場区分再編に伴い、メディアスホールディングスは2022年4月4日の市場再編と同時にプライム市場に移行しています。今後は財務面やコーポレートガバナンスをはじめとする経営基盤をより強固にし、ステークホルダーの皆さまにいつでも信頼をいただける企業を目指します。

コーポレートサイトを多言語対応化

市場のグローバル化に伴い英語・中国語に対応

メディアスホールディングス公式Webサイトは、2022年9月より翻訳ツールを導入し、日本語、英語、中国語の3言語で閲覧いただけるようになりました。多様化するステークホルダーの皆さまに向けて、より公平な情報発信に努めてまいります。



※翻訳は機械的に行われますので、正しく翻訳されない場合があります。あらかじめご了承ください。

テレビCMを制作・放映

Webサイトにて公開中

医療機器販売事業をPRする弊社グループのイメージCM「少女の問いかけ」篇を制作・放映しました。



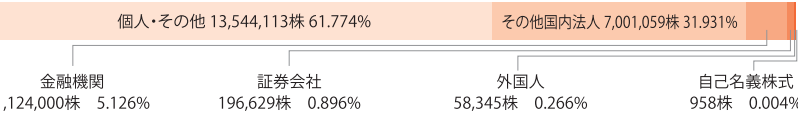
株主様へのお知らせ

株式の状況 (2022年6月30日現在)

発行可能株式総数 59,400,000株
発行済株式の総数 21,924,146株(自己株式 958株除く)
株主数 23,025名
大株主

株主名	当社への出資比率	
	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社エム・ケー	2,190	9.99
株式会社M's	2,188	9.98
株式会社イケヤ	1,920	8.76
メディアスホールディングス従業員持株会	1,069	4.88
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	970	4.43
栗原医療従業員持株会	500	2.28
池谷 保彦	432	1.97
野田 了子	396	1.81
アルフレッサホールディングス株式会社	382	1.75
宮地 修平	370	1.69

所有者別株式分布状況



株主メモ

決算期 6月30日
定時株主総会 毎年9月中
基準日 定時株主総会:6月30日／期末配当金:6月30日／中間配当金:12月31日
その他必要がある時は、公告の上設定します。
証券コード 3154
株主名簿管理人 ☐ 名称:日本証券代行株式会社
☐ 所在地:東京都中央区日本橋茅場町一丁目2番4号
☐ 郵便物送付先:
〒168-8620 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
日本証券代行株式会社 代理人部
☐ 電話照会先:0120-707-843
公告の方法 電子公告とします。ただし、事故その他やむを得ない事由によって
電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に
掲載して行います。
上場証券取引所 東京証券取引所 プライム市場
1単元の株式数 100株



株式会社アクティブメディカル

〒065-0017 北海道札幌市東区北十七条東一丁目6番21号
<https://actvm.com/>

株式会社秋田医科器械店

〒010-1423 秋田県秋田市仁井田字中谷地130番地2
<http://www.akitaika.co.jp/>

株式会社栗原医療器械店

〒373-8557 群馬県太田市清原町4番地の6
<https://www.kuribara.co.jp/>

株式会社メディカルバイオサイエンス

〒373-0021 群馬県太田市東今泉町464番地1
<https://mbs-mk.co.jp/>

株式会社アルバース

〒103-0027 東京都中央区日本橋三丁目9番1号
日本橋三丁目スクエア4階
<https://www.alvaus.co.jp/>

メディアスソリューション株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号
東宝日比谷ビル13階
<https://healthcaresolution.jp/>

協和医科器械株式会社

〒422-8005 静岡県静岡市駿河区池田156-2
<https://www.kyowaika.co.jp/>

株式会社ミタス

〒918-8556 福井県福井市問屋町四丁目901
<https://www.mitas-inc.co.jp/>

石川医療器株式会社

〒920-8213 石川県金沢市直江東一丁目6番地
<https://www.ishikawamed.co.jp/>

佐野器械株式会社

〒601-8146 京都府京都市南区上鳥羽奈須野町128番
<http://sanomed.co.jp/>



メディアスホールディングス株式会社

〒100-0006 東京都千代田区有楽町一丁目2番2号 東宝日比谷ビル13階
TEL.03-6811-2958(代表) FAX.03-6811-1261
<https://www.medius.co.jp/>

最新のIR情報はこちら

メディアスホールディングス

検索

